



## 学ぶこと・生きること

### 「生涯活躍キャリアデザイン実践法！」

中村 好江

私は、L&Cプランニング・スタジオというオフィスを自営致しております。Lはライフ・ロング・ラーニングのL、Cはキャリア・ディベロップメントのCで、生涯学習の支援とキャリア開発を支援するためのプランニング・スタジオという意味です。

本財団の「生涯学習指導者養成講座」で学び、生涯学習インストラクターの認定を取得し、後に生涯一級の認定資格も取得、その間、学習ボランティア活動の実践を重ね、起業に至りました。学習ボランティア活動の知識を習得するために学んだこの講座の内容は、その後どんな規模や形の活動にも役立ち、指導料、講師料を伴う依頼も発生し、独立した事業

を興すに至る程の大切な基礎となりました。専業主婦の学習ボランティアから、起業して十年になる私流の「キャリア形成法と生涯活躍法」についてまとめてみました。

#### ◆生涯学習支援キャリアのはじまり

横浜市戸塚区民・専業主婦であった平成六年、区の生涯学級「快適ライフセミナー」の企画運営委員となった折、「生涯学習指導者養成講座」を受講し、活動と並行して取り組み、貴重で充実した体験をしました。以来、学ぶこと・活かすことは日常的習慣となり、私の「生きること」そのものを形作るものとなりました。

#### ◆学習ボランティアからNPOへ

平成十年五月号道標「講座の周辺」でオフィス名をつけて受注する実質開業に至りました。自宅内の一室、専用の必要備品機器類は既に一通り持っていたこと、「プランニング・スタジオ」とは、私と学習源、依頼関係者との交信で事業を形にするパーソナル・スタジオのことです。資本金の法的な準備も不要な、SOHO、ナノコーポ、「たった一人のミニ組織」企業といわれるスタイルでの起業です。

育推進活動を実現するために、次には「NPO」をしっかりと学んで、良き時代創りと「自分の生き方」を掴みたいと書いています。

◆私のスタイル・起業とは？  
よくある例に、法人を設立し、事務所を構えたものの、収入事業が作れない、法定の年次報告や規定の管理事務知識の難しさ、会員同士の意見の争いに苦しむ、といったケースがあります。

私は、雑誌『社会教育』で述べたとおり、ボランティア活動から一先ず離れ個人に立ち返り、NPO法人の設立と運営のノウハウを真剣に勉強し、NPO事業サポートセンターにも通い実務上の指導も受けました。この学習と研究途上で、

最大の応援者は、平成十一年の生涯学習審議会答申「学習の成果を幅広く生かす」で示された学習の成果を「個人のキャリア開発に生かす」という内容でした。◆事業を確かにした要点

順次四つの社会教育事業のNPO法人の設立と運営を担う有償スタッフとしての仕事に恵まれました。併せて日本で養成が始まったばかりのコーチングのコーチ認定資格を取得、民間企業の能力開発研修に直結するなど、幸いにも、実際に対価を伴う仕事が先に発生しました。契約書面上に個人名のみでは不都合もあり、

こうして、「過去の企業在職時の知識・経験をそのまま生かし、その上に積み上げていくキャリアをデザインし」、学んで生かす実践を、螺旋階段を一步一歩上るように実行したということになります。ボランティア活動歴も含め、こうした研究的プロセスはそのまま指導力に生かすことができます。

「生涯学級・快適ライフセミナー・誕生」とまとめ」と題し、その類末と企画運営内容を書かせて頂いています。三年間の委託学級運営を毎回予定数以上の受講者を迎え、終了した後、自主研究会を持ち、オープンしたばかりの神奈川県民活動サポートセンターに拠点を移し、初年度末のフェアを実現するなど、利用団体の一人として実行委員を務め深くかわりました。

手元に黄変した雑誌『社会教育』平成九年九月号(財・全日本社会教育連合会)があり、「地域ボランティアからNPOへ」と題した私の投稿文が取り上げられています。「学ぶこと・生きること」への想いを述べており、市民がつくる社会教

涯学習支援・人の成長支援をする私の事業の精神は「社会教育・一人NPO」だとスタンスを決め、仕事力はプロフェッショナルに、と努めました。同じ考えの事業者と協働することもあり、「代表」となっています。

研修や演習力のトレーニングを積み、八洲学園大学に研究在学し、日本キャリアデザイン学会の研究機会で学ぶなど、研鑽に努めています。「自分の歩幅を大切に」という考え方を守ってきたため、営利事業者としての成功には程遠いですが、「日々新たな創造！」に取り組み、自分の人生を送っています。

ウルマンの「青春の詩」——青春とは人生の一時期的ことではなく心のあり方のことだ。(略)人間は年齢(とし)を重ねた時老いいるのではない。理想をなくした時老いいるのである。(略)——を胸に、私達高齢者新人類の社会での役割についても実践研究中です。

(L&Cプランニング・スタジオ代表)  
<http://www.htsakurane.jp/coaching/>